



ラポータル



1 月刊 月号

宮城県会長
スローガン

いま 現在の激動社会に 倫理を全力で拡充 共に手を携え前へ！前へ！



- 会長、幹事長、各単会会長年頭挨拶……2-7 面
- 女性委員会主催「女性経営者の集い」開催！……8面
- 平成 25 年度県内レクチャー研修会開催！……8面
- 青年委員会主催「宮城倫理経営塾説明会」開催！……9面
- 第 1 回地域奉仕部会開催！……9面
- ◀年次大会、懇親会で開会の言葉を述べる斎藤元副会長

- 単会トピックス …………… 10-13 面
- 気仙沼市 白石蔵王 登米市 仙台若林
- 仙台広瀬 仙台中央 仙台泉 大崎
- 1月モーニングセミナー予定表……14-15 面
- 宮倫インフォメーション ……………16 面



▲仙台はせくら倫理法人会 100人モーニングセミナー 2012.12.7



▲仙台宮城野倫理法人会 100人モーニングセミナー 2012.12.14



宮城県倫理法人会 活動理念

- 一、倫理経営を通して活力ある企業を創る
- 一、倫理運動を通して明るく豊かな地域社会を創る
- 一、倫理活動を通して未来を担う新進気鋭の人材を創出する

年頭のごあいさつ



宮城県倫理法人会 会長 伊藤 俊郎

宮城県倫理法人会 18 単会の会員の皆様、昨年はどうの一年を過ごされたでしょうか。年の瀬は家族愛和にて楽しくお過ごしになられたでしょうか。昨年を振り返りますと、私は大変心残る 1 ページとして身心に刻む事が出来ました。皆様には本当にお世話になり感謝と御礼を申し上げます。

改めまして、新年明けましてお目出度うご座居ます。

皆様には希望に満ちた清々しいお気持ちで元旦をお迎えになられた事とご推察をいたしております。

県会長を拝命いたし 4 ヶ月がアツという間に過ぎました。

同志者の皆さん、法人局の方針、お心にしっかりと納められているでしょうか。新たな気持ちでおさらいをして参りたいと思います。

法人局スローガンは地球倫理の推進と日本創生であります。理事長のテーマ「われら日本創生の礎たらん」と題して 5 つあります。(10 月号のラポールをご覧ください) その中でたましいに響く実践が心に残りました。私共同志者は、法人局の指導に基づき純情な心で歩み、今年度掲げた宮城県会長スローガンと実践目標を理

解して頂き、堅実な普及、確実な成果となるよう良識を持って当たる事を求めるものであります。

その中で私は、18 の単会にお邪魔いたし、このようにお話しをさせていただきました。役職を頂いた各委員長並びに部長さんたちが、年次大会で打ち出した活動内容に対して、委員会活動を活発にする事と申し上げました。12 月の初めまで 11 の委員会がすべて実践されました。皆さん一人一人の意識の向上と熱意に感謝をいたしております。

そして、組織を運営するに当たり、価値ある拡充に力を注ぎ県で打ち出しました 2446 社を各単会毎に割り出した数字があります。その数字をしっかりとお心にお持ちになり、拡充をして頂き、所期の目的を果たして頂きますよう責任責務を持って補填・補充の催促をすると共にお願いを心より申し上げます。

県では、「より良い社会」づくりを目指す皆様へ、という三つ折りのご案内と「そこが知りたい倫理法人会」のチラシを作成し配布をいたしました。広く PR してください。そして、10 万社に向けて日本創生のために、日本を変えて参りましょう！ E-mail、検索に目を向けて下さい。

新年早々からお願い事となりましたが、これも拡充であると認識され広い心でご理解を賜り下さいませ。

昨年 12 月 15 ～ 16 日の二日間、北海道東北方面、第一回普及協議会に出席して参りました。各県から、法人アドバイザー、法人スーパーバイザー、会長、幹事長さん達が一同に集い、普及の進捗状況の説明が県単位でありました。各県の抱える点を率直に感じたことは、数字等はしっかりと掲げますが、その目的を示した県は少なく、いかに難しいかを感じました。やれば出来るのにまだまだ本気になっていないように思いました。どうせ任務を果たすなら、早い内にやろうと気づかされました。

又、資格復帰や B&C クラスの取り組みについても話がありましたが、統廃合の言葉が心に残りました。宮城も統廃合にならないよう努力いたしましょう。

最後に、グループ協議があり、田中法人アドバイザー、原田法人スーパーバイザー、私と幹事長にて協議となり、法人局の方針を踏まえますと 10 万社に向けた取り組みが当面必要で宮城県がこのエリアの核となり、リーダーシップを計るには 3000 社が目標であると田中法人アドバイザー、原田法人スーパーバイザーからのアドバイスを頂きました。この事もしっかりと心に刻み込み、より良い社会作りに共に手を携えて前へ前へ歩んで参りましょう。

目標達成に GO ー！

宮城県倫理法人会

幹事長ならびに
18単会各会長
年頭のごあいさつ



宮城県倫理法人会

広く世間に知らしめる

幹事長 保坂 浩一
(株保坂 代表取締役)



あけましておめでとうございます。
9月から始まった今期も早いもので1月を迎えることになりました。昨年は、伊藤会長の方針を県内に浸透させながら新体制のスタートをきることができました。

今年は、宮城県倫理法人会を「広く世間に知らしめ」、倫理を学んでいる仲間が宮城を牽引するような会社を営み、倫理法人会を知らない企業人がいないくらいの存在にしていきたいと考えています。

仕事も人生も人間の心の持ち方が全てを決めていきます。この倫理という原理原則を多くの方々に伝えていながら、伊藤会長と二人三脚で今年も頑張っていきたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願いたします。

仙台中央倫理法人会

Sendai-chuo

会長 及川 明
(株アクトジャパン 代表取締役)



今年こそ『心ぐせ』の棚卸しに挑戦を！

昨年は倫友の皆様には何かとお力添えを賜りまして、誠に有難うございました。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて人は誰でも新しい年を迎えるに当たり、今年はどう生きて行こうかと、いろいろと思いつくものです。まして純粋倫理を学び実践している私たちは、なおさらの事です。

「万人幸福の栞」第四条の「人は鑑、万象はわが師」の中に、「人を改めさせよう、変えようとする前に、まず自ら改め、自分が変わればよい。」という創始者の教えがあります。しかしこの事の本質に気付くには、自分の「心ぐせ」に、まず気付く必要があるのだと考えています。

ですからそのためにも、気付いたらお互いに何でも言える会風（責め心のない厳しさと、馴れ合いでない優しさ）を、今年こそ仙台中央の会内に、創り上げて行きたいものと考えております。言ってあげられる勇気と、言ってもらえる勇気を、互いに培いあいましょう。

そして人との関りの中から楽しんで成長出来る、私たち一人ひとりになれるよう、共に挑戦をして行く一年にして行こうではありませんか。

石巻市倫理法人会

Ishinomaki-shi

会長 堀内 一春
(拓建技術株 代表取締役)



倫理を学び、確たる未来へ前進

新年あけましておめでとうございます。
「石川会長の遺言」と言うことで、引き受けた会長職も五ヶ月になります。会長が頼りない分、役員を先頭に大勢の方々に支えて頂き、活性化につながっていると思っているのは自分だけでしょうか。

さて、一年十カ月前、地震で建物・道路が崩壊し、尊い命も津波で奪われました。被害に遭われた多くの人々が途方にくれましたが、その反面「物のありがたさ」、「助け合うことの必要性」、結果「絆」が生まれ、避難所で数少ない食料を分け、相手の立場を考え、思いやりを持って行動したはず。今、復旧から復興への転換期を目の前にして、それらのことがどうでしょう。当時と比べ薄れてきたのではないのでしょうか。今一度、原点に戻り「絆」と言う言葉で、全世界から絶賛された意味を深く考え、自信を持って確たる未来へ前進していきたいと思っております。

倫理法人会の学びは、誰もが納得できることばかり、良いことは「実践」により確実に積み重ねていきたいと思います。「やった事だけが、した事」。本年も、会員皆様のご協力をお願いいたします。

仙南倫理法人会

Sennan

ありがとう
「仙南設立一〇周年」

会長 佐藤 智明
(南まるしげ 漁亭浜や 代表取締役)



おかげさまで、仙南倫理法人会も今年で設立20周年を迎え、私で7代目の会長となります。今年6月には記念式典を開催し盛大に祝いたいと思います。皆様方のご参加お待ちしております。

さて、震災後いろいろな変化が起こって行く中、政治の世界も政権が変わったり、目まぐるしく時代が流れていくのを、ひしひしと感じます。

そんな中、どんなに周りの状況が変わろうとも、いつの時代も変わらない心構えがあります。身に着けていると幸せに過ごせる心構え、それが万人幸福の礎です。私自身、震災によって、物、お金、形ある物はすべて失いましたが、この倫理の学びに平成8年より、毎週毎週繰り返し触れ続けたおかげで、物を失っても、お店を失くしても、強く明るくいられ、そして照準を目標にしっかり合わせ、希望を胸に抱き続けたからこそ、企業の早期再生が出来、今があります。

今年度の倫理法人会のキーワードは拡充です。先ずもって自ら率先垂範実践して、これからも共に学ぶ強い仲間を作っていく、それぞれ企業の繁栄と豊かな地域社会の貢献に、そして各々幸せな人生を築いて参りましょう。

登米市倫理法人会

Tome-shi

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

会長 千葉 貞夫
(みやぎ相続・遺言サポートセンター 代表)



本年は巳年、蛇は脱皮することから、「復活と再生」が連想されます。

私たちは、大きく脱皮して、全力で前進しなければなりません。その目標は仲間づくりです。多くの仲間と共に飛躍の年にしたいと思います。

宮城県倫理法人会のスローガン「拡充を共に手を携え前へ前へ」、そして常在戦場、志在千里、上下一心の心をもって、未来に向け一緒に進んで参りましょう。私たちは、互いに支えあい、助け合わないと生きていけないことを良く知っています。多くの仲間が集い、純粋倫理の実践の大切さを学び、感謝の自覚が深まったとき、そこに想像もできない大きな力が生まれます。日頃の何気ない拡充への思いが人生を変えるのだと思います。

集いの場には、積極的に参加して、学びと実践の糧にしたいものです。新春にあたり皆様の大きな飛躍を念じご挨拶といたします。

大崎倫理法人会

Osaki

私は大崎倫理法人会が大好きです

会長 高橋 一郎
(南不動産のイチロー 代表取締役)



皆さん 明けましておめでとうございます。私は大崎倫理法人会が大好きです。そこには虚勢を張らないみんながいます。まだまだ自分が発展途上だと思っています。だから講話も真剣に一言ものがさず聞こうとしています。私は時々失敗します。でもみんな笑って許してくれます。役員朝礼、みんな気を合わせようと必死です。その緊張感がいいです。モーニングセミナーの朝、眠いはずなのに頑張って起きて来るみんなが好きです。パーティー(懇親会)も大好きです。一人ひとりが盛り上げようと色々考えてくれます。そして一人ひとりが楽しんでくれているのがわかります。だから家に帰るとグッスリ眠れます。こんないい会だから回りのみんなにも会員になってほしいと思っています。出席していない会員には出てきてこの良さを感じてほしいと思っています。そしてみんなの会社ももっともっと繁盛し、社員が倫理法人会の会社で働けてよかったと思ってもらえる大崎倫理法人会にしていきたいです。私は大崎倫理法人会が大好きです。

多賀城市倫理法人会

Tagajo-shi

年頭のごあいさつ

会長 佐藤 亨
(株ドラッグ・サポート 代表取締役)



昨年は伊藤新会長となり全会員に対して「会長スローガン」と「実践目標」が出され、多賀城市倫理法人会もその方針に従い行動するよう努めました。がまだまだ未熟でありますので、今年はさらに浸透させ、実践いたします。昨年は初めて「宮城県倫理法人会クブチ沙漠植林活動」に参加させていただき、地球倫理実践のすごさの一端に触れる事ができました。また法人レクチャーとして講話をさせていただき新たに自分を見つめる機会を得ました。倫理には実践することで得られることが多くあります。

今年のキーワードは拡充で、歩む道は日本創生です。倫理を忠実に学んで活力ある多賀城市倫理法人会を作ってまいります。

倫友の皆様、本年もご指導ご協力よろしくお願いたします。

気仙沼市倫理法人会

Kesenuma-shi

新年のご挨拶

会長 阿部 隆
(株阿部伊組 代表取締役)



新春、明けましておめでとうございます。新年をつつがなく迎えられたことに改めて感謝申し上げます。

昨年は、復旧に明け暮れ思うように前に進まない日々に関々と走り続けた様な気がします。

倫理活動も反省すべき点が多々あり、8月までには拡充と新会長を決め、元気のある単会に改革していききたいと思っております。

モーニングセミナーの出席率を良くし、講話照隅を基本として、学びを深め参加者に喜んで頂ける様な会に致します。日本創生の道程は長いと思いますが、一步一步が大切な歩みです。会員皆様様の佳き一年になりますよう御祈念申し上げます。ご挨拶と致します。

仙台泉倫理法人会

Sendai-izumi

年頭のごあいさつ

会長 高橋 きくゑ
(有泉松造園 取締役会長)



明けましておめでとう御座います。会長職二年目を迎え、昨年一年間の反省教訓を踏まえつつ、干支である蛇年に肖って「脱皮」し躍進の年にしたいと願っております。具体的には、退会防止による「会員の定着化」を最重点に据え、MSを始めとした各種行事への出席率向上を図り、文字通りの「拡充・定着」の年にしたいと存じます。このため、新・旧会員、若手会員と老練会員相互の連携を強化し、絆を強め、垣根を取り去り、強固な団結の下「明朗・喜働・愛和」の精神を基底に、全力投球で取り組んで参ります。「何でも会員皆で取り組む元気な仙台泉」を旗印に倫理運動を展開していく所存でありますので、倍旧に増しまして倫友各位の御指導・御叱正を切にお願い申し上げます。

仙台若林倫理法人会

Sendai-wakabayash

新たなチャレンジの一年に

会長 畑中 健作
(株アルファー企画 代表取締役)



「復興元年」といわれた昨年は、社会情勢、経済ともさまざまな出来事があり、さらに年末の政権交代も重なり、より一層不透明な時代を迎えております。

しかし、そうした中でも私共には、生きるための道筋である「倫理」を携えていることでこの先進むべき道に一筋の光明を見る思いがあります。拡大から拡充へという活動方針のもと、私たちが実践の中で体験した効果をより多くの方に伝えることで、不安を抱える多くの経営者の手助けとなるようめざして行く所存です。その一步として、自らの変革を日々実践し、「純粋倫理」の道に少しでも近づくよう日々研鑽を重ねる方針です。

本年は当若林倫理法人会会員が一丸となって活性化を図り、自社の発展はもとより、社会全体により波動を与えることで貢献して参ります。本年も引き続きご協力、ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

仙台宮城野倫理法人会

Sendai-miyagino

新年を迎えて

会長 和野 邦彦
(和野邦彦土地家屋調査士事務所 代表取締役)



仙台宮城野倫理法人会の会員の皆様、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

宮城野倫理法人会が、昨年度モーニングセミナー出席率県内第一位となり表彰を受けることが出来ましたことは、会員の皆様の倫理を真剣に学ぼうとする姿勢の表れだと思います。また、仙台市より長年街並み美化に貢献したことに対して感謝状を頂くことが出来ました。これも、皆様のご理解ご協力のお陰と感謝申し上げます。

私達は、お客様、社員そしてその家族が幸せになれるにはどのような会社経営をすれば良いのか、「万人幸福の掬」を通して学んでいます。今年は、その学びの場であるモーニングセミナーをより充実したものにしてまいります。会のスローガンであります「楽しく学んで結果を出す」をもう一度思い起こし良い結果を出せるよう実践して参りましょう。

仙台太白倫理法人会

Sendai-taihaku

進んで実践を

会長 庄子 功
(株厚栄社 代表取締役)



新年あけましておめでとうございます。会員の皆様のご隆盛を心よりお慶び申し上げます。

さて、仙台太白倫理法人会では今年度も『役員朝礼』の充実を図っております。毎週20名近くの役員が率先して会員をお出迎えすることに努めております。また『幹部研修』の充実にも力を入れております。創始者であります丸山敏雄氏の純粋倫理を学ぶには、『幹部研修』が最もよいと心得ております。毎回役員の70%以上が出席し、講師の方々に幹部研修テキストで解説していただき、本当に勉強になっております。もう一つ力を入れているのが『経営者の集い』です。これは見込み会員にも案内を送り、毎回数名の方が参加なされております。当単会では見込み会員に『職場の教養』を二冊送っています。これは大変喜ばれ、実際に使って朝礼をやっている企業もいるほどです。この『職場の教養』を送るときに、『経営者の集い』や『倫理経営講演会』の案内も同封しております。今年はこちらの『見込み会員』の企業を訪問しようと準備しております。

今年度から『会員拡大』ではなく、『会員拡充』となりました。仙台太白倫理法人会も『一人一社』を合言葉に拡充を図っております。常時会員140社を堅持し、さらなる拡充に力を入れてまいり所存であります。

仙台青葉倫理法人会

Sendai-aoba

新年を迎えて

会長 松谷 行高
(株松や 代表取締役)



青葉倫理法人会の会員及び会員企業の職員やご家族の皆さん、新たな希望ある新年を迎えられたことにお慶び申し上げます。昨年は震災の影響を多少受けながらも青葉の運営に、会員の皆様の多大なご尽力を賜り感謝申し上げます。

今年度も規律ある単会を目指し、会員の自己革新をテーマとして会の運営を進めて参ります。そのために幹事の協力を頂きながら会員の拡充をはかり、またモーニングセミナーを充実させ、魅力あるセミナーにします。多くの会員のご出席をお待ちしております。

会員企業を取り巻く環境は決して楽観視することはできません。今年はいろいろな事が変わり、変革の時代に進もうとしています。万人幸福の葉はその道しるべになると信じています。

最後に会員ならびに会員企業の更なるご繁栄をお祈りしご挨拶とさせていただきます。

さくら倫理法人会

Sakura

新年明けましておめでとうございます

会長 春日部 泰昭
(株春日部組 代表取締役)



さくら倫理法人会、平成25年度の活動計画の大きな柱は、モーニングセミナーの出席率の向上であります。モーニングセミナー委員会、朝礼委員会、研修委員会、広報委員会には、特にあまり出席できない会員の方々をターゲットとした企画、情報の提供を行っていただきます。親睦委員会による各種親睦行事、女性委員会による各種セミナーに、積極的に多くの会員の皆様に参加を頂き、モーニングセミナーへ参加することの意義、朝起きの実践の素晴らしさを伝えていきたいと考えています。普及拡大委員会は拡大から拡充へ、前期末の会員数を維持して年度末にあわてないよう余裕をもって活動していきます。また、仙南3単会の合同による親睦行事、セミナー等も企画中ということで、垣根を越えた交流により更に活性化していければ素晴らしいことと考えています。

忙しい毎日の仕事のなかでも、積極的に時間を創り『常居其全』常に全力で取り組んでいきます。

くりはら倫理法人会

Kurihara

謹んで新春のご挨拶を申し上げます

会長 小山 信康
(株宮城化成 代表取締役)



会友の皆さんに心より新年のお慶びを申し上げます。

くりはら倫理法人会は昨年度役員の皆様そして会友の皆さんのご協力によりまして8月末日まで拡大の目標を達成できました。今年度12月末日までの80社計画は、予定通り進んで居り脱退者は一社もありません。

栗原にも各種団体の会が数多くありますが、くりはら倫理法人会は魅力があり、そして地域に貢献出来る会になる事を確信して居ります。それにはモーニングセミナーに一人でも多く参加されまして交流を深める事が第一歩です。そして自分が磨かれ成長されて会社も発展いたします。

新年度からぜひ実践される事をお薦め致します。

会友の皆さんのご多幸を願い、私の新年のご挨拶といたします。

仙台広瀬倫理法人会

Sendai-hirose

小さな自己革新への挑戦

会長 宮内 昭穂
(宮内歯科医院 院長)



明けましておめでとうございます。仙台広瀬倫理法人会も、御蔭様で8年目を迎えました。心より感謝申し上げます。当単会の今年度の活動方針の一つは「小さな自己革新への挑戦」です。今更ではありますが、学んだだけ、思っただけでは意味がありません。行動が変わることが本当の学びであり、人間としての成長であり、そのことが自分の人生を、周りの人を、組織（家庭、倫理法人会、会社等）を、社会を変え、それが自分の喜びになるのだと思います。政治や経済等、私達を取り巻く環境は先行き不透明ですが、どんな状況でもやるべきことは同じです。自分の中の一步踏み出す勇氣と思いの強さを意識しながら「人に喜ばれることが自分の人生を豊かにする」を肝に銘じ、会員一同「小さな自己革新への挑戦」に取り組んでまいります。今後ともご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。最後になりましたが、皆様の益々のご健勝・ご多幸を祈念申し上げます。

仙台東倫理法人会

Sendai-higashi

新年のご挨拶

会長 江刺 文康
(株ほまれや 取締役社長)



新年明けましておめでとうございます。皆様も良い年をお迎えの事とお慶び申し上げます。一昨年の東日本大震災被災地にあつては災害のあとも、まだ癒えず、やっと再開の計画が決定したぐらいで、被災者の方々の生活再建はまだ十分とはいえません。

そうゆう中にあつても我々は日々、倫理を学び倫理経営の大切さを実感し、各人の家庭・企業の中で倫理活動を実践し、社員、家族、お客様の幸せを実現する為、倫理の普及に会員の皆様と共に手を取り合つて努力してまいりたいと考えております。

平成25年という新しい年を迎え新たな一年がスタートします。しかし国内外の政治、経済情勢はますます厳しさを増し、企業経営は一瞬たりとも気の抜けない状態が続いています。このような時代だからこそ経営者は全神経を集中させて時代の荒波を上手に乗り切る策を講じなければなりません。

荒波を乗り切るため経営者として日々何かを磨き高めていかなければなりません。そのヒントがモーニングセミナーにたくさんあります。対策が見つかります。今年もモーニングセミナーに参加してみてください。平成25年を飛躍する1年にしたいと思っております。本年もどうぞよろしく願い申し上げます。

白石蔵王倫理法人会

Shiroishizao

新年のご挨拶

会長 高橋 信雄
(南ライフケア・たかはし 代表取締役)



新年明けましてあめでございます。旧年中は皆様に大変お世話になりありがとうございました。

さて、現在の社会全般、世界から見た日本の存在価値はどうでしょうか？大変な荒波に揉まれていることは皆様も実感している事と存じますが、私達の地域・生活面・仕事面においても同様であり、大変革の時期に入つて来ております。

私達の先人が残したすばらしい技術・人間性そして歴史文化を学び、自ら率先し大自然の法則にそつて、祖先を敬い強い信念と基本理念を持ち、まずは家庭・会社を安定させる大道を確立させなければなりません。倫理法人会会員の方々はいろんな体験をし、実践を積み重ね、見事成就された皆様が多数おります。そうしたノウハウを学び、共に成長できる年にしていきたいと思います！

巳年は新しい誕生を意味しているとも言われており、蛇の意味する所は我慢強さ、執念深さの特徴もあるといわれます。そして受けた恩は石に刻み、25年度宮城県伊藤会長スローガンにありますように倫理を全力で拡充、共に手を携え前へ！前へ！と皆様と歩んで参ります。

今年もご指導の程よろしく願い申し上げます。

仙台はせくら倫理法人会

Sendai-hasekura

あけましておめでとうございませす

会長 寺嶋 優
(株寺嶋建設 代表取締役)



年頭にあたり、仙台はせくら倫理法人会の会員及びご家族の皆さん、そして倫友の皆さんに新年のお慶びを申し上げます。今年も昨年同様、若い力で積極的に倫理運動を展開して参ります。当会は、昨年9月の新年度より大幅な役員交代を図り、運営主体を一新いたしました。設立から3年半が経ちました。今年は運営基盤を強化する年と考えております。『易不易』は倫理法人会でよく学習する内容ですが、基本はしっかり守り、しかし慣例だけに従うことなく、時代感に沿つた方法を模索していきます。会員のニーズを常にキャッチする努力を惜しまず、積極的に会が出来得る『徳』を実践していく年であります。『近き者悦べば、遠き者来たる』。倫友拡充の決め手は、これに尽きると確信しております。どうぞ、ご理解をいただきまして、ご指導を賜れば幸いです。本年もよろしく願ひいたします。

女性委員会主催 「女性経営者の集い」が 盛会に開催！

◆日時：平成24年11月17日(土) 18:00～20:30
◆場所：登米市 若鯨会館



去る11月17日(土) 18:00より、登米市若鯨会館に於いて、岩手県二戸市倫理法人会の中村久美子会長を講師に迎えて、総勢125名のご参加をいただきました『女性経営者の集い』を開催いたしました。

第一部の講演会では、司会の吉田千春親睦副部長による開会宣言、続いて、佐藤俊明副会長によるごあいさつをいただきました。その後、司会による講師紹介の後、「夫からのおくりもの」と題

しての講話は、病気で先立った夫が生前、毎日、社員より早く出社して社屋の清掃、業務用車の洗車を行っていたこと、また地域の清掃活動に力を入れ、身を削っていたことを不思議に思っていたが、夫が亡くなってから、そこに倫理活動の原点があり教えがあったことに気付かされたことなど、50分に亘る感動の講演でした。

第二部の講師を囲んでの懇親交流会では、伊藤俊郎会長のごあいさつに始

まり、高橋女性委員長によるご参加の皆様への御礼ごあいさつと乾杯の発声により、開宴となりました。ご参加の皆様には、若鯨さんのおもてなし料理を堪能していただき、和気あいあいの交流会は大盛況のうちに終了となりました。

当日はご多用のところご参加いただき、誠にありがとうございました。

(宮城県倫理法人会 女性委員会)



平成25年度 『県内レクチャラー研修会』が 開催されました！

◆日時：平成24年11月22日(木) 15:30～20:00
◆場所：KKRホテル仙台



去る11月22日木曜日、KKRホテル仙台において『県内レクチャラー研修会』が伊藤会長始め県役員7名と単会会長ご推薦の県内レクチャラー候補者44名中27名、総勢34名参加で行われました。

第一部研修会では、講師の丸本敏文副方面長により三部構成で行われ、初めに体験報告上の心得などの講義があり、続いて倫理体験をありのままに起承転結で整理を行い講話の原稿作りの実習、そして代表3名の方に倫理体験を発表していただき、講師による総評が行われました。

その後、扇MS委員長よりモーニングセミナー講師として選任から派遣されるまでの流れと、各種留意事項の連絡がありました。

本日研修会を受講された県内レクチャ

ラー候補者の皆様に対する、「宮城県レクチャラー委嘱状」の交付式は、井上研修委員長から参加者全員の名前が読み上げられ、伊藤会長から代表の櫻井光雄レクチャラーに交付され、研修会を終了いたしました。

続いて会場を移しての第二部懇親会は、伊藤会長のごあいさつ、坂本幹事長の乾杯の発声によりご歓談となりましたが、県内レクチャラーの全員より今後の意気込みと決意を述べていただき、大盛況のうちに一切を終了いたしました。

当日ご参加いただいた皆様には感謝を申し上げますとともに、県内レクチャラーの皆様には本年度のご活躍をご期待申し上げます。

(宮城県倫理法人会 研修副委員長 今野淳志)



青年委員会主催 「宮城倫理経営塾説明会」が 盛会に開催！

◆日時：平成24年12月1日（土）16：00～20：30
◆場所：ホテルレオパレス仙台 B1Fイベントホール



去る12月1日（土）16：00より、青年委員会主催の宮城倫理経営塾開講イベントである『宮城倫理経営塾説明会』はゲストを含めて総勢37名ご参加のもとに開催いたしました。

青年委員会では、青年委員の皆様や青年委員のお知り合いのゲストの方を対象とし、今期開講の第8期宮城倫理経営塾の入塾生募集活動の一環として、宮城倫理経営塾PRを目的に、宮城倫理経営塾とタイアップして開催いたしました。



説明会では、佐藤塾頭のごあいさつに始まり、櫻井副塾頭による倫理経営



塾の歴史を説明いただきました。その後、前期（第7期）の宇都宮光博卒業生と庄司大卒業生による当時の受講体験を発表していただき、休憩をはさみ、経営塾卒業生281名を代表して、第2期卒業生の野口敬志卒業生による感動の実践体験を発表していただきました。



引続き、経営塾講師陣である千坂副塾頭、及川前副塾頭より経営塾の運営内容と講師の立場から経営塾の魅力を語っていただきました。最後に、経営塾三役担当である佐藤副会長による説



明会総括を行っていただき、3時間に及ぶ説明会は終了となりました。



会場を移しての説明会参加者による懇親交流会は、第8期宮城倫理経営塾への入塾の話題が中心となり、和やかなご歓談のもと盛会のうちに終了となりました。

ご参加いただきました皆様には、感謝を申し上げます。

（宮城県倫理法人会 青年委員会）

平成25年度 第一回県地域奉仕部会開催！

◆日時：平成24年12月1日（土）12：00～14：00
◆場所：登米市 若鯨本館

去る12月1日午後0時より、登米市若鯨本館において第一回地域奉仕部会を開催いたし、11単会の担当者の皆様、総勢16名にお集まり頂きました。久保田副部長の司会で、伊藤会長と松谷事務長に御挨拶いただき、出席者全員の自己紹介のあと、平成25年度県地域奉仕部活動方針を説明し、『ひとつ拾うひとつ磨く みんな光る』を合言葉に、「ゴミ拾い」と「トイレ清掃に学ぶイベント」を地域への感謝を表わす実践として取り組むことを確認しました。また各単会の清掃計画について情報

交換が行われました。会議後、昼食をとりながら、実践体験や実情について貴重な話し合いができました。

足下のゴミは気づきの宝、「見つけたらすぐ拾う」ことが清掃をしとげる秘訣であるとあります。

会員の皆様のご協力をいただきながら積極的な清掃活動によって街がきれいになり、宮城県内でゴミを拾う後ろ姿で倫理を語る倫理法人会となるように活動して参ります。

（宮城県倫理法人会 地域奉仕部長 日下 修）



気仙沼市倫理法人会

気仙沼市立病院駐車場清掃活動に 日下修 県地域奉仕部長来る！



◆日時：平成 24 年 12 月 9 日 (日)
◆場所：気仙沼私立病院駐車場

第2日曜日恒例の気仙沼私立病院駐車場清掃を12月9日(日)午前6時から活動しました。

この日は昨夜からのあいにくの雪模様で、朝から電話で中止を希望する人、切望する人、ひとりで中止する人。

答えはひとつ冬は雪が降るのです。そんな雪模様の中、日下部長はるばる気仙沼まで清掃活動に来ていただきました。

道中大変な雪で朝気仙沼で清掃活動が本当に出来るのかとお思いになったことでしょうか、気仙沼でも雪の中、本当に日下部長が来るのかとみんなで疑いました。ここに深くお詫び申し上げます。

幸い私立病院付近は雪も少なく大量の落ち葉収穫により終了、来年4月までの店じまいと致しました。

日下部長大変お疲れさまでございました。

(気仙沼市倫理法人会 広報委員長 三浦公男)

仙台中央倫理法人会

◆日時：平成 24 年 12 月 5 日 ◆場所：仙台勝山館

経営者の集い ◎中村順三 法人レクチャー

『倫理を学んできて本当に良かった』



経営者の集いが85社91名(内ゲスト26社27名)で開催されました。講師に北海道倫理法人会監査で中村歯科医院院長の中村順三法人レクチャーをお迎えして、ご自身の倫理での学びについてご講話いただきました。当日は中村氏とご縁のある県内の歯科医の方々にもご参加いただき盛況な講演会となりました。

終了後は忘年会を兼ねた懇親会が行われ、会員と大勢のゲストの皆様が勝山酒造のおいしい日本酒を囲んで交流を深め、今年1年を振り返り来年に向けて思いをはせる華やかな宴の場となりました。

皆様、次回の夕方の講演会は、2月27日(水) pm6:30~KKRホテル仙台にて開催致します「倫理経営講演会」です。

是非 ご参加の予定をおたておき下さい。



(仙台中央倫理法人会 広報委員長 笹崎久美子)

登米市倫理法人会

経営者の集い開催！

◆日時：平成24年11月19日（月）
◆場所：若鯨本館



去る11月19日(月)若鯨本館において登米市倫理法人会「経営者の集い」を開催しました。

講師は秋田県倫理法人会伊藤辰郎会長で、テーマは「自分が変われば社員が変わる」。

大学卒業後サラリーマン生活を経て、造り酒屋の社長となった伊藤会長の苦労は大変なものがあったようです。

転身後、製造部長と常務が相次いで退職するという事になり、幹部さえ掌握出来ていなかったことに気付き、平成4年からは職場の教養を利用し倫理の勉強と実践を始めました。平成11年には大曲市倫理法人会が設立、初代会長となり本格的に実践することとなりました。

朝一番の出勤、玄関の清掃は今も毎日かさず行っているとのことでした。普段しないところも率先して清掃することにより、社員も変わってきて蔵全体もきれいになっていったそうです。また、大変な経営状態にあった会社も、価格競争から「価値の競争」に切り替え経営も安定。更に、大変な時でも、「社員のリストラはしない」と宣言することにより、社員の積極的な働きが生まれ、人を育てるという良いイメージが定着し、良い人材が集まってくるようにもなったそうです。

翌日のモーニングセミナーでは、「継続は力」というテーマでご講話いただきました。お話の中で、山形の呉服屋さんの布施さんという方が唱える「老舗店舗が継続する条件」ということで、下記「カキケコ」の頭文字の言葉をご紹介いただきました。

「カ」は「感謝」お客様、社員、取引先に対する感謝の気持ちを持つ。

「キ」は「勤勉」朝早起きして地道に働く。

「ク」は「工夫」世の中の変化に対応して工夫を重ねる。

「ケ」は言わずと知れた「節約」。

「コ」は「貢献」で地域や社会に対して貢献していること。

いずれも当たり前のことですが、継続していくことが大事なこと。そして最後には「強いものが生き残るのではなく、変化に対応していくものが生き残るのだ。」というダーウインの一節もお話されました。

穏やかでわかりやすい話し振りは、お人柄をあらわしているようで、会員皆々、納得の表情で聞き入っていました。



(登米市倫理法人会 広報副委員長 二階堂敏雄)

仙台若林倫理法人会

「人に歴史あり」を実感

◆日時：平成24年11月21日（水）
◆場所：ホテルレオパレス仙台

～(株)スマイルサポート佐藤敏明氏による「企業体験発表」～



佐藤敏明氏は仙台南倫理法人会会員であり、当会のMSにも毎回足を運んで下さる熱心な会員である。11月21日(水)のMSの講師を依頼したところ、突然にも関わらずご快諾頂き企業体験発表の運びとなった。中学の頃から始めた新聞配達で宮城県最優秀新聞少年で表彰を受けたこと、社会に出てからは接客やクレーム対応の分野で高い能力を発揮し、大手販売店の店長や管理職を経て、いつしか新規店立ち上げのプロフェッショナルとなり、キャリアを積んできたこと。現在も佐藤氏が津波被災地の亘理において新たなチャレンジをしていることなど大変興味深い内容であった。「人に歴史あり」、何度となく顔を合わせている会員同士でもあらためてご講演頂くことで、その人と成りを知る貴重な機会であると感じた。会員相互の理解と共感の輪が広がれば、倫理法人会全体の活性化にもつながって行く。今後も他単会の会員の皆さんにご講演いただく機会を設けたいと考えている。

(仙台若林倫理法人会 広報委員長 神坂礼子)

仙台広瀬倫理法人会

経営者モーニングセミナー開催！

◆日時：平成24年11月27日(火)
◆場所：KKRホテル仙台

平成24年11月27日(火)KKRホテル仙台で行われた経営者モーニングセミナーに、元横須賀市立大津中学校校長の村尾誠様をお迎えし、テーマ「生き甲斐と働き甲斐」と題しましてご講話を頂きました。

講演の要旨は①日本で三番目に荒れた中学校を「教育の根幹に信頼を」という考えに基づき、3年間で生徒がイキイキと輝く

中学校に変革させた。②体育館に集まった全校生徒に向かい合うことから始まった「考える授業」。③自身

と活力を失っていた生徒たちとどのように関わり、どのように生徒は変わっていったのか？ということでした。

これらの講演の要旨を村尾先生は我々モーニングセミナー参加者に、一方的に教え諭すことはいたしませんでした。村尾先生は我々に対して「生き甲斐と働き甲斐」というテーマについて、1グループ4～5人の小集団をいくつも作って、生き甲斐とは何か？働き甲斐とは何か？を討論する時間を与えてくれました。約10のグループに細分化された参加者はそれぞれの役職や置かれている立場、経験などを交えて真剣にテーマについて討論し、最終的にグループとしての意見を一つにまとめ上げる作業に取り組んだのです。

これこそが村尾先生の講演の要旨そのものになっていたので。村尾先生は教育の現場において教師(大人)が生徒(子供)に一方的に説明するこれまでのやり方から、生徒(子供)を教育に参加させることで、生徒自らが真剣に課題と向かい合い彼らを持つ計り知れない能力を見つけて伸ばしてあげることがなによりも大切だということをおっしゃったのです。

子供たちは物事に参加させてあげることによって大人を信頼し、お互いがイキイキと輝いて行くことが教育であると結んでいただきました。

(仙台広瀬広報委員会)



村尾誠氏



白石蔵王倫理法人会

『経営者の集い』開催！

平成24年11月7日(水)18時30分より、白石市商工会議所で、『経営者の集い』が開催されました。

◆日時：平成24年11月7日(水) 18時30分～20時00分
◆場所：白石市商工会議所

この度は福島県倫理法人会 三瓶利正会長を講師として迎え『大丈夫』をテーマにご自身の経歴や実践されている事、倫理との出会いなど約1時間半のご講話をいただき、会場に集まった約20人のみなさんもメモなどを取りながら真剣にお話に聞き入っておりました。

地元福島のお話や、三瓶会長自身がおっしゃられていた『私は常に誰かに助けられている』『常に皆さんに感謝』という言葉が印象的で私も常にこの言葉を意識して仕事や生活をしていこうという思いになり、今までの考えを改めさせられました。

講話の後は懇親会、翌朝のモーニングセミナーにも多数の方に参加していただき、大変有意義な二日間となりました。(白石蔵王倫理法人会 委員長 鈴木昇)



仙台泉倫理法人会

望年会開催！！



去る、12月9日(日)～10日(月)にかけて、秋保温泉岩沼屋ホテルさんに借って平成24年を締めくくる仙台泉倫理法人会の望年会が開催されました。

遠藤武専任幹事の司会で始まり、高橋きくゑ会長の挨拶につづき佐藤賢三相談役の乾杯で、26名の参加者により、18:00より大宴会が始まりました。

また、宮城県倫理法人会の伊藤俊郎会長も駆けつけて頂き、宴席もさらに盛り上がりを見せ、終始笑いの絶えない、親睦の深まる望年会となりました。

また、宴会終了後岩沼屋ホテルさんの

御好意により個室ラウンジを貸切、2次会のカラオケ大会が行われました。自慢の歌を披露したり、歌に合わせての踊りや手拍子で大変盛り上がり会員相互の一体感を感じました。

仙台泉倫理法人会は、平成25年も高橋きくゑ会長を中心に162社の目標を軽々と達成することでしょう。

(仙台泉広報委員会)



大崎倫理法人会

「大崎倫理法人会新入会員オリエンテーション」開催！

◆日時：平成 24 年 10 月 30 日（火）18:00～ ◆場所：ラ・クラージュ

新入会員さんに倫理法人会の事をより深く知っていただく目的で「大崎倫理法人会を好きになって頂くために！」と題し新入会員オリエンテーションを企画開催しました。

第1部 DVD研修 テーマ「感謝の心を紡ぐ全員経」

(株)ダイエックス代表取締役 戸田栄造様

講話 テーマ「倫理とは何か、及び会のルールについて」

千坂剛久副会長

講話は「楽しい会員がたくさんいますので交流してください。そして是非モーニングセミナーに出席してください。」と締めくくりました。

第2部は懇親会です。新入会員さんと紹介者がそれぞれ5つのテーブルを囲んでの意見交換、会食、懇談。話が尽きなく終了時間を押しての閉会となりました。



「大崎倫理法人会ゴルフコンペ」開催！

◆日時：平成 24 年 11 月 10 日（土） ◆場所：涌谷町 宮城カントリークラブ



秋風に舞う紅葉、遠くに石巻の海原がキラキラ輝く絶好のゴルフ日和となりました。

9名と少人数の参加者でしたが、終始和やかな雰囲気の中、親睦交流深まる楽しいゴルフコンペでした。上位結果は 優勝 菅野利昭さん 2位 佐藤政志さん 3位 高橋清雄さんでした。

商品をご提供頂きました会員企業の皆様に感謝申し上げます。

「平成 25 年度 第 1 回経営者の集い」開催！

◆日時：平成 24 年 11 月 19 日（月）18:30～ ◆場所：芙蓉閣 ビクトリア

第1回経営者の集いが開かれ、講師として岩手県北上市倫理法人会普及拡大委員長の小原富美子様をお迎えし、テーマ「出会いが人生を変える」と題しての講和を頂きました。

入社2年目の時、紹介された相手との結婚を決め6年間は平穏な生活を送ったそうです。

しかし、次男出産と同時に夫の会社が倒産し、そこからが波乱万丈どん底の事態に陥りました。子供2人を親に預け借金返済のために仕事に打ち込み、笑う余裕も無く必死に働いていた時、当時3歳の長男に「笑って」と言われます。張り詰めていた気持ちが顔に表れ子供心に感じていたようで、このままではいけないとハッと気付かされました。それからは気持ちを切り替え、忙しいながらも子供と接するときはギュッと抱きしめ愛情を注いで育て上げました。27歳になった次男が今年1月に結婚。親の背中を見て育った母への感謝の言葉を伝えられて、今までの苦労が報われました。

最後に、～人と人との出会いを大切に、倫理と事業と家庭の両立は全ては家庭からそして心が先である。～と語られました。

(大崎倫理法人会 広報委員長 今泉信吾)



1月のモーニングセミナー予定表 (AM6:00 ~ 各会場共通)

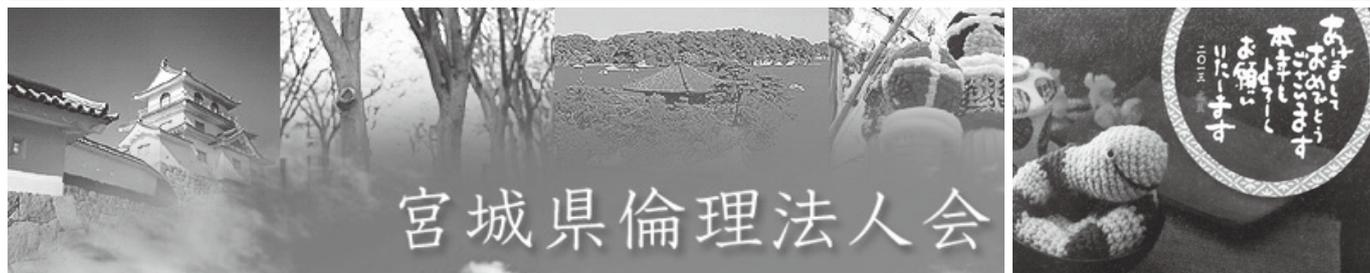
| 月 | 火 | 水 | | | | | | |
|-------------------|----------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|--------|----------------|--------------------------------|-------------------------------------|---------|
| 1 | 講 師 | テーマ | 法人会 | 講 師 | テーマ | 法人会 | | |
| | 休会 | | 仙 南 | 休会 | | 石 巻 市 | | |
| | 休会 | | 登 米 市 | 休会 | | 多 賀 城市 | | |
| | 休会 | | 大 崎 | 休会 | | 気仙沼市 | | |
| | 庄子 功様 佐藤 守様 | 仙台太白倫理法人会 会長 宮城倫理経営塾 塾頭 | 「年頭挨拶」 | 仙台太白 | 休会 | | 仙 台 泉 | |
| | 休会 | | 仙台青葉 | 休会 | | 仙 台 若 林 | | |
| | 休会 | | 仙台広瀬 | 休会 | | さ くら | | |
| 7 | 8 | 9 | | | | | | |
| | 講 師 | テーマ | 法人会 | 講 師 | テーマ | 法人会 | | |
| | 佐藤智明様 | 仙南倫理法人会 会長 | 「新年にあたって」 | 仙 南 | 堀内一春様 | 石巻市倫理法人会 会長 | 「倫理は実践」 | 石 巻 市 |
| | 千葉貞夫様 | 登米市倫理法人会 会長 みやぎ総務 運営サポートセンター | 「年頭のあいさつ」 | 登 米 市 | 未定 | | 多 賀 城市 | |
| | 飯田一生様 | 法人局 教育業務部企画室 研究生 | 「出会いを必然に・・・」 | 大 崎 | 未定 | | 気仙沼市 | |
| | 高嶋民雄様 | 社倫理研究所 法人スーパーバイザー | 「純粋倫理に学ぶ日本で一番大切にしたい会社の共通点」 | 仙台太白 | 阿部由晴様 | 常盤木学園高等学校 教諭 サッカー部監督 | 「気づき(築き) - 2013年」 | 仙 台 泉 |
| | 和野邦彦様 | 仙台宮城野倫理法人会 会長 土地家産課 主任事務係 代表取締役 | 「やり続ける心構え」 | 仙台青葉 | 津隈亮二様 | 社倫理研究所 法人局 普及事業部 北海道・東北方面長 | 「日々新たに生きる」 | 仙 台 若 林 |
| 今野家もう世・今野家世はね | | 「初春初笑い・ひろりん寄席」 | 仙台広瀬 | 春日部泰昭様 | さくら倫理法人会 会長 | 「倫理と出会って」 | さ くら | |
| 14 | 15 | 16 | | | | | | |
| | 講 師 | テーマ | 法人会 | 講 師 | テーマ | 法人会 | | |
| | 米田公男様 | 仙台広瀬倫理法人会 幹事 | 「苦難は幸福の門」 | 仙 南 | 平塚善司様 | 石巻市倫理法人会 元会長 | 「タテ軸とヨコ軸」 | 石 巻 市 |
| | 小山信康様 | くりはら倫理法人会 会長 宮城化成 | 「事業繁栄への道」 | 登 米 市 | 未定 | | 多 賀 城市 | |
| | 笹崎久美子様 | 仙台中央倫理法人会 広報委員長 | 「気軽に発信! Facebook 講座」 | 大 崎 | 朝倉幹雄様 | 社倫理研究所 法人スーパーバイザー | | 気仙沼市 |
| | 天間恵美子様 | 仙台太白倫理法人会 副会長 精工ム・エフ・ティ 代表取締役 | 「職場に心を『ありがとうの思い』」 | 仙台太白 | 野川貴之様 | NPO法人 JETO みやぎ 事務局長 | 「ポスト3.11～震災孤児支援 「JETO みやぎ」の活動から」 | 仙 台 泉 |
| | 菊地 茂様 | NPO法人 シャロームの会 理事長 | 「私の使命(ミッション) ～心の障がい者への就労支援について～」 | 仙台青葉 | 畑中健作様 神坂 亮様 | 仙台若林倫理法人会 会長 仙台若林倫理法人会 専任幹事 | 「年頭にあたって」 | 仙 台 若 林 |
| 仙台広瀬倫理法人会 奉仕親睦委員会 | | 「デュアルスピーチ」 | 仙台広瀬 | 高橋信雄様 | 法人レクチャー | 「初心忘れず、苦難は自己成長の本なり」 | さ くら | |
| 21 | 22 | 23 | | | | | | |
| | 講 師 | テーマ | 法人会 | 講 師 | テーマ | 法人会 | | |
| | 丸本敏文様 | 社倫理研究所 法人局 普及事業部 北海道・東北副方面長 | 「合縁奇縁」 | 仙 南 | 丸本敏文様 | 社倫理研究所 北海道・東北副方面長 | 「合縁奇縁」 | 石 巻 市 |
| | 大村秀明様 | 社倫理研究所 法人局 法人スーパーバイザー 藤和 | 「事業経営は家庭から」 | 登 米 市 | 横田 保様 | 社倫理研究所 法人アドバイザー | | 多 賀 城市 |
| | 会員リリーススピーチ | 出席者全員 | 「年頭にあたって! 今年の抱負を熱く語ろう!」 | 大 崎 | 未定 | | 気仙沼市 | |
| | 村井英夫様 | 社倫理研究所 法人レクチャー | 「倫理実践と経営」 | 仙台太白 | 深松 努様 | 仙台せくら倫理法人会 相談役 榊深松組 代表取締役 | 「東日本大震災で得られたこと」 | 仙 台 泉 |
| | 未定 | | | 仙台青葉 | 高橋一郎様 | 大崎倫理法人会 会長 御不動産のイチロー 代表取締役 | 「二人だけの朝礼とその成果」 | 仙 台 若 林 |
| 津隈亮二様 | 社倫理研究所 法人局 普及事業部 北海道・東北方面長 | 「日々新たに生きる」 | 仙台広瀬 | 大橋俊作様 | 法人アドバイザー | 「ここに倫理がある。商売繁盛の秘訣」 | さ くら | |
| 28 | 29 | 30 | | | | | | |
| | 講 師 | テーマ | 法人会 | 講 師 | テーマ | 法人会 | | |
| | 矢部慎一様 | 社倫理研究所 法人レクチャー | 「体験と実践で学んだ一七か条の法則(きめこと)」 | 仙 南 | 小溝 剛様 | 社倫理研究所 法人レクチャー | 「人生すごろく 夫婦で再挑戦」 | 石 巻 市 |
| | 小倉寿一様 | 仙台宮城野倫理法人会 相談役 樹オグラ | 「万人幸福の葉と教育勸語」 | 登 米 市 | 未定 | | 多 賀 城市 | |
| | 桜井忠男様 | 宮城倫理経営塾 副塾頭 | 「銀行のチェックリスト。それは経営のレントゲン」 | 大 崎 | 未定 | | 気仙沼市 | |
| | 井上 一様 | 宮城県倫理法人会 研修委員長 井井上 代表取締役 | 「雨の日には、雨の中を・・・これが良い」 | 仙台太白 | 藤本定明様 | 社倫理研究所 法人スーパーバイザー | 「白いカラスと隣の女房」 | 仙 台 泉 |
| | 小山久雄様 | 法人スーパーバイザー 樹コヤマ 代表取締役社長 | 「バカでもいいから人には好かれる!」 | 仙台青葉 | 未定 | | 仙 台 若 林 | |
| 天間恵美子様 | 仙台太白倫理法人会 副会長 精工ム・エフ・ティ 代表取締役 | 「職場に心を『ありがとうの思い』」 | 仙台広瀬 | 小山田 修様 | 仙台台銀行 丸森支店長 | 会員スピーチ | さ くら | |

| 木 | | | 金 | | | 土 | 日 | |
|-----------------|---|------|--|---|--------|-----------|-----------|--|
| 3 | | | 4 | | | 5 | 6 | |
| 講師 | テーマ | 法人会 | 講師 | テーマ | 法人会 | | | |
| 田中裕人様 | 創倫理研究所 特別顧問 株式会社 代表取締役 「夢かぎりなく」 | 仙台中央 | 和野邦彦様 | 仙台宮城県倫理法人会 会長 「年頭にあたって」 | 仙台宮城野 | | | |
| 休会 | | 仙台東 | 休会 | | くりはら | | | |
| 休会 | | 白石蔵王 | 仙台はせくら倫理法人会 幹事会長 & 全員参加 「今年の抱負と祝賀会」 | | 仙台はせくら | | | |
| 10 | | | 11 | | | 12 | 13 | |
| 講師 | テーマ | 法人会 | 講師 | テーマ | 法人会 | | | |
| 守末紀生様 | 宮城県倫理法人会 監査 執行主任 代表取締役社長 「不思議なご縁」 | 仙台中央 | 優 蘭様 | 運命鑑定士 「2013年度 運活のすすめ」 | 仙台宮城野 | | | |
| 江刺文康様 | 仙台東倫理法人会 会長 「二歩前進」 | 仙台東 | 丸本敏文様 | 創倫理研究所 法人局 普及事業部 北海道・東北副方面長 「合縁寄縁」 | くりはら | | | |
| 熊谷光良様 | 法人レクチャー 熊谷電気株式会社 宮城県倫理法人会 朝礼委員長 「仕事は無上の喜び 無限の恵み」 | 白石蔵王 | 川又寿久様 | 創倫理研究所 教育業務部長 「明朗心を養う」 | 仙台はせくら | | | |
| 17 | | | 18 | | | 19 | 20 | |
| 講師 | テーマ | 法人会 | 講師 | テーマ | 法人会 | | | |
| 高橋秀一様 | 北海道倫理法人会 幹事長 創イノベーション 代表取締役 「実践倫理と事業」 | 仙台中央 | 玉田勝彦様 | 創倫理研究所 名誉専任研究員 「倫理経営は家庭から」 | 仙台宮城野 | | | |
| 新原隆一様 | 創倫理研究所 参与 「海外の倫理運動」 | 仙台東 | 出席者全員スピーチ | 「新しい年を迎えて」 | くりはら | | | |
| 大泉拓也様 | 創白石青年会議所 理事長 マルダイ建設 「仕事は無上の喜び 無限の恵み」 | 白石蔵王 | 松岡大輔様 | パーソナルトレーナー 「～ゴルフ・ウエスト・ビジネス～ 「職の重要性に気づく、最新のコアトレーニング」 | 仙台はせくら | | | |
| 24 | | | 25 | | | 26 | 27 | |
| 講師 | テーマ | 法人会 | 講師 | テーマ | 法人会 | | | |
| 川又久萬様 | 創倫理研究所 名誉専任研究員 「極め手は心」 | 仙台中央 | 柴田義喜様 | 仙台中央倫理法人会 専任幹事 「机を拭くから副事務長」 | 仙台宮城野 | | | |
| 菅野利昭様 | 大崎倫理法人会 相談役 「役を知り、役に徹し、役を越えない」 | 仙台東 | 斎藤 元様 | 宮城県倫理法人会 副会長 「建設事業の夢を追って」 | くりはら | | | |
| 平野健二様 | 法人スーパーバイザー 「一歩踏み出す！」 | 白石蔵王 | 野口敬志様 | 宮城県倫理法人会 副幹事長 創アステム 代表取締役 「家族と超えた倒産からの復帰」 | 仙台はせくら | | | |
| 31 | | | | | | | | |
| 講師 | テーマ | 法人会 | | | | | | |
| 松谷行高様 | 仙台青葉倫理法人会 会長 株式会社松や 代表取締役 「運命自招 (運命は自ら受け、境遇は自ら帰る)」 | 仙台中央 | | | | | | |
| DVD 研修 | 「万人幸福の菜 解説 第6条」 | 仙台東 | | | | | | |
| 佐々木忠法様 渡部慶子様 | 会員スピーチ | 白石蔵王 | | | | | | |



④セミナーの様子 (仙台青葉倫理法人会)

宮倫インフォメーション



宮城県倫理法人会

県倫理法人会

12月5日(水) 定例役員会
KKR ホテル仙台

1月8日(火) 定例役員会
パレスへいあん仙台
14:30 ~ 16:00

2月6日(水) 定例役員会
パレスへいあん仙台
14:00 ~ 15:30

「ラポール」寄稿予定単会

■2月号 (Vol.255)

石巻 | 仙南 | 大崎 | 気仙沼
仙台宮城野 | さくら | 仙台東
各単位法人会

■3月号 (Vol.256)

多賀城 | 仙台若林
仙台太白 | 仙台青葉
各単位法人会
ご期待ください!

仙台宮城野法人会に環境美化活動優良団体表彰・仙台市



平成24年度「仙台市公衆衛生功労者表彰式」が11月19日市役所本庁8階ホールにて開催、仙台宮城野倫理法人会が表彰された。仙台市は地域における清掃活動等環境美化推進に関して、その実践活動優良団体に対し功績をたたえ仙台市長表彰を行なっている。式典には会を代表して和野邦彦会長(写真左)、鎌倉弘地域奉仕部長(同右)らが出席した。

委員会・部他の行事

平成25年度(平成24年9月1日~平成25年8月31日)

普及拡大委員会

小泉 洋 委員長

11月24日(土) 普及拡大委員会②
ホテルレオパレス仙台 19名参加

1月26日(土) 普及拡大委員会③
茂庭荘 17:00 ~ 20:00

3月30日(土) 普及拡大委員会④

モーニングセミナー委員会

扇 功 委員長

役員朝礼出席率プレコンテストを実施
(12~1月2ヶ月間)

2月13日(水) MS委員会② & MS進行研修会
ホテルレオパレス仙台

2~7月 役員朝礼・MS出席率コンテスト実施
6月12日(水) MSコンテスト

研修委員会

井上 一 委員長

11月22日(木) 県内レクチャー研修会
KKRホテル仙台 34名参加

2月6日(水) 役員研修会
パレスへいあん仙台 16:00 ~ 17:30
(講師:丸山理事長)

2~7月 幹部研修出席率コンテスト実施

朝礼委員会

熊谷光良 委員長

10月12日(金) 朝礼委員会① & 朝礼基本マスター研修会
KKRホテル仙台 31名参加

1月25日(金) 朝礼委員会② & 朝礼基本マスター研修会
ホテルレオパレス仙台 14:00 ~ 20:00

7月6日 朝礼コンテスト

広報委員会

櫻井光雄 委員長

10月18日(木) 広報委員会①
ホテルレオパレス仙台 23名参加

2月21日(木) 広報委員会②
ホテルレオパレス仙台

■宮城県倫理法人会のPRパンフ及び会員企業一覧を配布します。地域事業者の皆さまに対して、倫理法人会浸透活動にご活用ください。

女性委員会

高橋真子 委員長

11月17日(土) 女性経営者の集い 若館会館 125名参加
詳細記事8面

5月 女性委員会②

6月 女性委員会交流会

青年委員会

三浦賢三 委員長

12月1日(土) 宮城倫理経営塾説明会
ホテルレオパレス仙台 37名参加
詳細記事9面

2~7月 各ブロック交流イベント実施

宮城倫理経営塾

佐藤 守 塾頭

2月16~17日(土・日)①
3月16~17日(土・日)②
4月20~21日(土・日)③
5月18~19日(土・日)④
6月22~23日(土・日)⑤
7月7日(日)⑥
場所 茂庭荘

文化部

大久扶彌江 部長

12月7日 文化部意見交換会
秋保ランドホテル 13名参加

しきなみ短歌会例会 毎月第2水曜日 13:00-
秋津書道会例会 毎月第1金曜日 13:00-

【予告】

しきなみ短歌会設立10周年記念短歌集を発刊予定

親睦部

益田孝一 部長

11月22日(木) 親睦部会①
和食波奈 15名参加

4月26日(金) 親睦ゴルフコンペ②

6月25日(火) 単会对抗ゴルフ大会

地域奉仕部

日下 修 部長

12月1日(土) 地域奉仕部会①
若館本館 16名参加
詳細記事9面

5月 地域奉仕部会②

7月 トイレ清掃に学ぶ会

沙漠緑化隊

久保田 寛 団長

中国内モンゴクブチ沙漠



■宮城県第5次沙漠緑化隊は5月中旬派遣予定(写真は第4次緑化隊)